

## いんふおめーしょん通信

いんふおめーしょん  
新年特大号!!  
アレコレ

皆様との素敵な出会いに感謝!!元気をいただき、今年もより一層パワフルにがんばります!



## いよいよやってきました!2020年!!

世界中の熱い視線が日本に注がれる、記念すべき年の幕開けです

たくさんの感動の場面に出会うこと間違いなし!

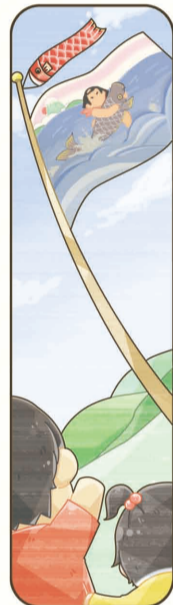
今年もスタッフ一同、たくさんの出会いに恵まれますよう、香美市の多様な情報発信や観光案内により一層取り組んでまいります

ではさっそく、「いんふおめーしょんアレコレ新年特大号」とまいります!お客様との日々の出会いをドローンとご紹介!さて、その出会いは一体?!?

## 若き日の思い出



50年前、修学旅行で龍河洞に来たことがあるという関西からのお客様。今回、土佐山田駅には必ず立ち寄ろうと思って途中で下車されたそうです。懐かしくてたまらないと話され、今日は時間が無いけれど、龍河洞にはまた行きたい...!現在65歳。若々しく感じられるその男性は、「当時、土佐山田駅で降りた事は覚えているがそれから先はあまり覚えてない」との事。「鍾乳洞は変わっていませんよ」と、館内のポスターをお見せすると「こんなの見た!見た!!」と、すっかりあの楽しかった若かりし頃に戻っていました。素敵な思い出ってほんと大切です



## 初の兵庫進出!

兵庫からお越しのご夫妻。高知大学で勉学に励まれていた頃、フラフが揚がっているのを見て「あの旗は何!?!」とカルチャーショックを受けたそうです。「自分の子供にも作ってあげたいなと思ったんですが、今お腹にいる子は女の子なんですよ。長男はもう3歳になるので少し遅いですがね」とお悩みでした。スタッフも一緒に頭を悩ませ、そうだ!兄妹連名で作ろう!ということになり、そのフラフが兵庫で揚げられた時には、今度はご近所さんが「あの旗は何!?!」と、カルチャーショックを受けそうです

## 「田舎寿司」って何!?



高知県を訪れるほとんどの観光客の皆様は「カツオのたたきを食べたい!」とおっしゃいます。やはり、高知=カツオのイメージが強いんですね。でも、高知はカツオだけじゃない!魚だって、野菜だって、フルーツだって、おいしいものがいっぱいあるから、カツオだけで旅を終えるのはもったいない!そこで、ウツボ、くじら、川エビや文旦などを紹介すると、とても珍しがられるのですが、中でも一番驚かれるのが「田舎寿司」!!なんと、こんなにやく寿司は県外には無いそうです。私が今まで当たり前のように食べてきたこんなにやく寿司は、県外では当たり前ではなかった...!!「逆カルチャーショック」でした(笑)。チャーテ、リュウキュウに至っては「名前を聞くのも初めて。一体それは何?」と聞かれます。田舎寿司が載ったパンフレットでご案内すると「このパンフレット、友達にも見せたいからもっともらっていい?」「食べてみたい!どこで売ってるの?」と、皆様興味津々。今ではついついスタッフの私も「おお、これが県外では食べられない田舎寿司というものが...」なんて思いながら意識して食べるようになりました

## 念願の四国旅!

約2週間かけて日本を周遊中という、スペインとオーストリアからのお客様。これまでも日本には来たことがあるけれど、四国は今回が初めてだそう。ご来館した瞬間から既にハイテンションなお二人。館内の観光ポスターやパンフレットをご覧になって、更にテンションは最高潮に!「ずっと長い間、四国には来たいと思ってたの!やっと念願の四国に来られて、ちょ〜〜嬉しい!もう、四国から離れたくないくらい大好きになっちゃった〜!」と、かなり四国の旅を楽しんでいる様子で、嬉しさのあまり同じくこちらまでテンションが上がりました。バスの出発時刻までもう時間がなかったので、慌ただしく走ってご出発!どんな体験や観光地がよかったのかをゆっくりお尋ねできなかつたのが残念ですが、四国には魅力いっぱいの観光資源があるのは間違いなさそうです

